

最上小国川における災害の歴史

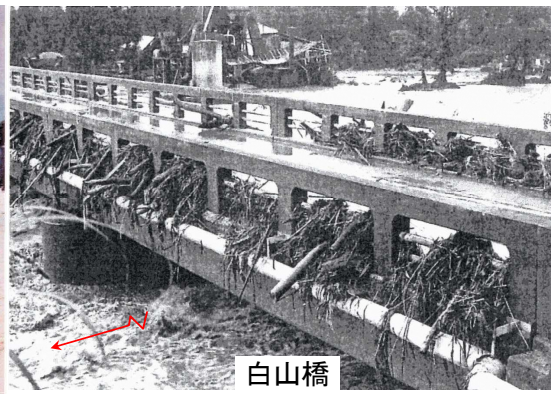
(1) 過去の主な洪水

最上小国川における昭和 20 年代以降に発生した最上町の主な洪水の記録を示します。

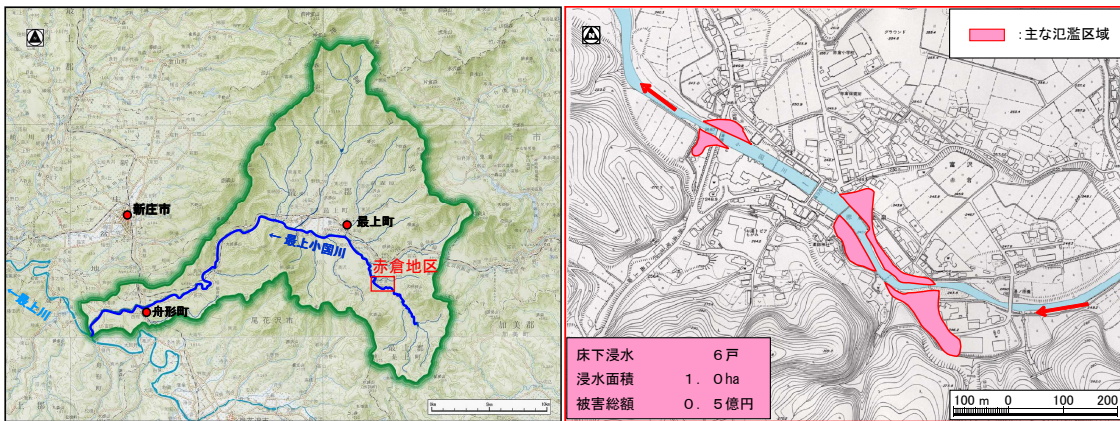
最上小国川の洪水被害記録（昭和 20 年以降）

西暦	年号	月日	記録
1948 年	昭和 23 年	9 月 15 ～17 日	赤倉温泉の旅館 2 棟流出
1949 年	昭和 24 年	8 月 31 日	満沢橋流失
1955 年	昭和 30 年	6 月 24 日 ～27 日	白川橋流失
1956 年	昭和 31 年	8 月 5 日	日雨量 200mm を越す集中豪雨で町の交通が断絶
1967 年	昭和 42 年	7 月 28 日 ～29 日	60 年振りの集中豪雨（大正 2 年 8 月）で 3 億円の被害
1969 年	昭和 44 年	7 月 26 日 ～8 月 2 日	一週間続きの豪雨で 267mm の総雨量を記録、被害甚大
1969 年	昭和 44 年	8 月 6 日 ～9 日	4 日間の集中豪雨で総雨量 325mm を記録
1974 年	昭和 49 年	7 月 31 日 ～8 月 1 日	総雨量 370mm の集中豪雨となり、全壊 1 戸、半壊 2 戸、床上浸水 61 戸、床下浸水 278 戸、道路欠損 27 箇所、堤防決壊 130m、橋梁流失 18 箇所、農地の流失・冠水 700ha、被害額 23 億円
1987 年	昭和 62 年	8 月 28 日	集中的な大雨により赤倉最上荘付近の一般住宅床下浸水 3 戸の被害
1994 年	平成 6 年	9 月 30 日	台風 26 号の通過により、床下浸水 6 戸、水田法面一部崩壊 1 箇所、河川堤防決壊 5 箇所、法面崩壊 1 箇所、被害額 0.5 億円
1998 年	平成 10 年	9 月 16 日	台風 5 号による集中豪雨で最上小国川及び支流が氾濫、数箇所 で堤防が決壊、赤倉温泉街では旅館など床上浸水 11 戸、床下浸水 7 戸の被害が出て地区住民や旅館宿泊客が避難する事態となった。被害額 1.5 億円
2002 年	平成 14 年	7 月 11 日	梅雨前線を伴った台風 6 号により最上小国川で 5 箇所、支流河川で 22 箇所護岸決壊や護岸洗掘、赤倉温泉では内水処理ができず床下浸水 1 棟発生、被害額 0.9 億円
2004 年	平成 16 年	7 月 17 日	梅雨前線による豪雨により最上小国川及び支流河川で数十カ所の護岸決壊等発生、被害額 2.9 億円
2006 年	平成 18 年	12 月 26 日 ～27 日	季節はずれの豪雨（総雨量 111mm）に加え、融雪が重なり床上浸水 2 戸、床下浸水 6 戸の被害
2009 年	平成 21 年	10 月 8 日	台風 18 号による洪水で、床下浸水 3 戸の被害

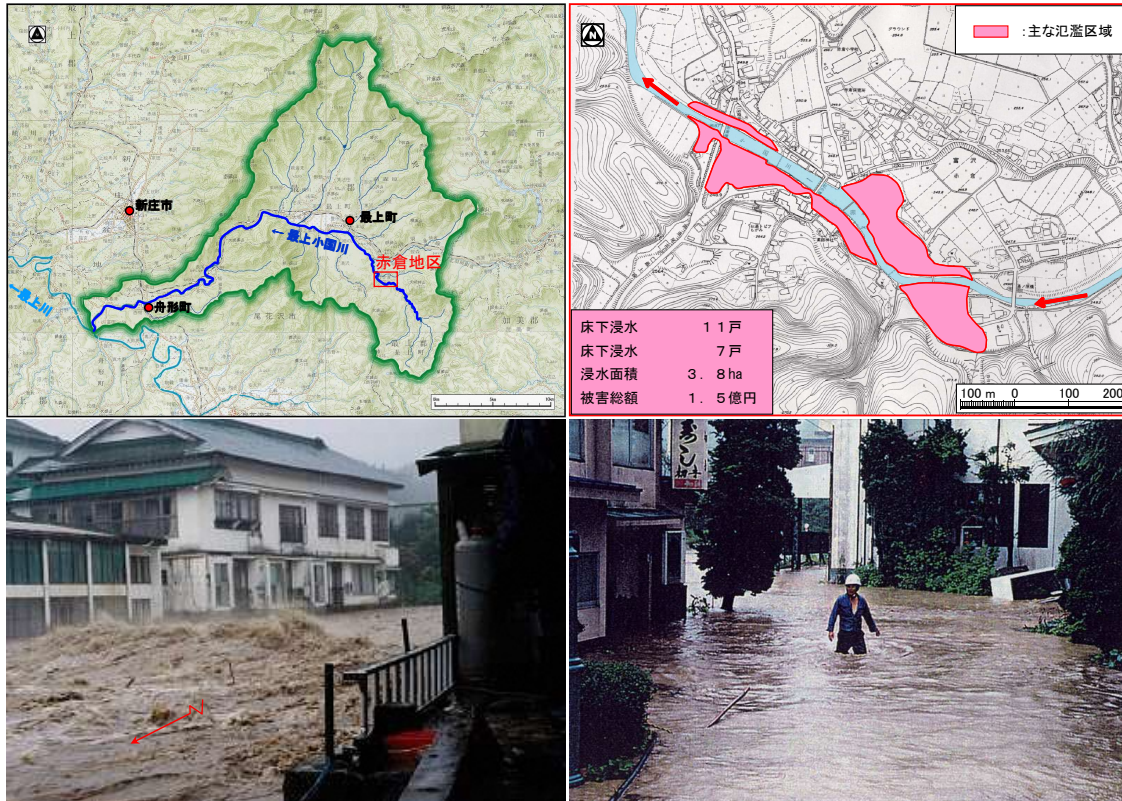
※ 最上町豪雨災害年表等を参考に作成



昭和49年7月豪雨の被災状況



平成6年9月豪雨の被災状況



平成10年9月豪雨の被害状況

最上町赤倉地区では、温泉街が川沿いに立地していることや、過去の河川工事で温泉の湧出量が減少するなどの影響があったことから、抜本的な河道改修が実施できませんでした。そのため、平成6年9月や平成10年9月に発生した洪水では、それまでの局所的な河道改修の実施により全体の洪水被害は減少しましたが、抜本的な河道改修を実施できなかった赤倉地区では大きな被害を受けました。

(2) 近年の洪水被災状況

近年においても、平成18年12月26～27日に発生した低気圧と融雪による洪水や、平成21年10月8日に発生した台風による洪水等により赤倉地区で被害が発生しています。



平成18年12月26～27日（低気圧と融雪）
床上浸水2戸、床下浸水6戸



平成21年10月8日（台風18号）
床下浸水3戸

近年の洪水被災状況